

財政事情の公表について（公告）

新潟県柏崎市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和23年条例第13号）及び新潟県柏崎市公営企業の設置等に関する条例（昭和41年条例第42号）の規定に基づき、令和4年（2022年）4月1日から令和4年（2022年）9月30日までの期間における財政事情及び公営企業の業務の状況を別紙のとおり公表する。

令和4年（2022年）12月1日

柏崎市副市長 西 巻 康 之

令和4年度（2022年度）上半期（4月～9月）の財政事情

●各会計別予算の執行状況

区 分 会 計 名	予 算 の 状 況		収入の状況【A】	支出の状況【B】	差 引	
	4月以降の補正額		4月以降の収入額	4月以降の支出額	【A】－【B】	
	9月末現計予算額		(9月末収入済額)	(9月末支出済額)		
一 般 会 計	△2億6,263万円	520億6,973万円	206億8,617万円	189億1,626万円	17億6,991万円	
特 別 会 計	国民健康保険事業 (事業勘定)	2,132万円	33億2,636万円	31億4,218万円	1億8,419万円	
		84億7,525万円				
	国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	296万円	4,751万円	1億4,712万円	△9,961万円	
		3億5,594万円				
	土 地 取 得 事 業	0万円	1,370万円	0万円	1,370万円	
		1億 290万円				
	墓 園 事 業	0万円	330万円	435万円	△105万円	
		863万円				
	介 護 保 険	1億6,431万円	39億4,980万円	36億9,949万円	2億5,031万円	
		96億 6万円				
	後 期 高 齢 者 医 療	2万円	3億5,004万円	4億 443万円	△5,440万円	
		10億4,501万円				
	合 計	△7,403万円	716億5,753万円	283億7,688万円	263億1,382万円	20億6,306万円

※端数整理の関係で、合計・差引が計算と合わない場合があります。

●一般会計の概要

当初予算481億円でスタートした令和4年度（2022年度）の一般会計は、9月までの補正予算で2億6,263万円を減額しましたので、令和3年度（2021年度）からの繰越事業費42億3,236万円を含めた9月末までの現計予算額は、520億6,973万円となりました。

令和4年（2022年）9月末までの実際の収入（収入済額）は206億8,617万円で、現計予算額に対する割合は39.7%になっています。一方、実際の支出（支出済額）は189億1,626万円で、現計予算額に対する割合（執行率）は36.3%となっています。

●市税負担の状況

一般会計歳入予算のうち、市民の皆さまに負担していただく市民税や固定資産税などの市税は、147億3,045万円で、歳入全体の28.3%を占めており、市政運営のための大切な財源になっています。令和4年（2022年）9月末までに市民の皆さんから納めていただいた収入済額は、87億1,143万円、収納率は59.1%となっています。

	1人当たり	1世帯当たり
現計予算額 (520億6,973万円)	657,596円	1,495,827円
市税負担額 (147億3,045万円)	186,033円	423,167円

(令和4年（2022年）9月末現在 人口：79,182人、世帯数：34,810世帯)

●財産の状況

主な市有財産の9月末現在の残高等は、次のとおりです。

	9月末の残高等	備 考	
		行政財産	普通財産
土 地	1,950万4,983㎡	1,092万3,797㎡	858万1,186㎡
建 物	44万3,206㎡	42万6,442㎡	1万6,764㎡
有価証券	5,463万円		
出 資 金	3億7,919万円		
基 金	167億9,406万円	1人当たり	1世帯当たり
		212,094円	482,449円

(令和4年(2022年)9月末現在 人口:79,182人、世帯数:34,810世帯)

※端数整理の関係で、合計が計算と合わない場合があります。

※基金とは、特定の目的のために積み立てる貯金のようなものです。

●市債の状況

主に建設的な事業を行うときに、国や金融機関などから借り入れる資金を「市債」といいます。これは、「公債費」として長期にわたって返済していきます。一般会計における令和4年度(2022年度)上半期(4月から9月まで)の借入は、ありません。また、23億6,437万円(元金22億7,604万円、利子8,833万円)を市債の返済のために公債費として支出しました。

9月末現在における借入残高は、次のとおりです。

会 計 名	9月末現在の借入残高	1人当たり	1世帯当たり
一 般 会 計	444億976万円	560,857円	1,275,776円

(令和4年(2022年)9月末現在 人口:79,182人、世帯数:34,810世帯)

●一時借入金の状況

年度途中では、支出に充てる資金が不足することがあります。このような資金不足の場合に、銀行などから一時的に借り入れて、年度内に返済するものを「一時借入金」といいます。令和4年度(2022年度)上半期(4月から9月まで)における一時借入金は、ありません。

また、一時借入金のほかに市が持つ基金を一時的に支払資金などに融通すること(これを「基金の繰替運用」といいます。)により資金不足を補っています。

●令和3年度(2021年度)決算の概要

令和3年度(2021年度)の決算の概要については、広報かしわざき11月号をご覧ください。

令和4（2022）年度予算執行状況

（令和4（2022）年9月30日現在）

令和4（2022）年度予算の執行状況は、次のとおりです。
 なお、9月末までの補正及び令和3（2021）年度からの繰越を含めています。

◎ 水道事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
給水収益	21億9,901万円	10億7,426万円	48.9%	企業債	9億7,110万円	0万円	0.0%
補助金	2億1,081万円	1億348万円	49.1%	補助金	2,035万円	0万円	0.0%
その他	6億9,874万円	3,060万円	4.4%	その他	5億6,070万円	5,383万円	9.6%
計	31億856万円	12億834万円	38.9%	計	15億5,215万円	5,383万円	3.5%

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	27億8,334万円	2億9,845万円	10.7%	建設改良費	24億4,737万円	4億6,720万円	19.1%
支払利息	1億9,713万円	9,892万円	50.2%	企業債償還金	8億8,720万円	4億3,748万円	49.3%
その他	1,210万円	143万円	11.8%	計	33億3,457万円	9億468万円	27.1%
計	29億9,257万円	3億9,880万円	13.3%				

◎ 下水道事業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
下水道使用料	16億1,723万円	8億649万円	49.9%	企業債	14億8,960万円	0万円	0.0%
雨水負担金	3億5,123万円	1億7,562万円	50.0%	補助金	7億6,360万円	1億1,645万円	15.3%
補助金	13億3,182万円	6億6,341万円	49.8%	その他	1,771万円	448万円	25.3%
その他	17億4,280万円	108万円	0.1%	計	22億7,091万円	1億2,093万円	5.3%
計	50億4,308万円	16億4,660万円	32.7%				

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科目	予算額	執行済額	執行率	科目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	45億3,896万円	3億6,720万円	8.1%	建設改良費	15億2,495万円	4億1,126万円	27.0%
支払利息	3億3,874万円	1億7,346万円	51.2%	企業債償還金	24億9,982万円	11億8,606万円	47.4%
その他	1,100万円	144万円	13.1%	計	40億2,477万円	15億9,732万円	39.7%
計	48億8,870万円	5億4,210万円	11.1%				

バランスシート

(令和4(2022)年9月30日現在)

水道・下水道事業の財政状態は、次のとおりです。

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	水 道	科 目	水 道
固 定 資 産	418億9,359万円	企 業 債 (固 定 + 流 動)	152億7,171万円
現 金 ・ 預 金	27億1,870万円	引 当 金	7億8,857万円
未 収 金	1億4,498万円	未 払 金	436万円
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△104万円	預 り 金	1,716万円
貯 蔵 品	1,516万円	そ の 他 流 動 負 債	1億 191万円
前 払 金	1,440万円	長 期 前 受 金	274億3,777万円
そ の 他 流 動 資 産	3,752万円	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△148億5,783万円
		資 本 金	141億6,780万円
		資 本 剰 余 金	1億6,306万円
		利 益 剰 余 金	17億2,880万円
計	448億2,331万円	計	448億2,331万円

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	下 水 道	科 目	下 水 道
固 定 資 産	865億2,980万円	企 業 債 (固 定 + 流 動)	237億5,566万円
現 金 ・ 預 金	9億8,751万円	引 当 金	7億8,929万円
未 収 金	9,475万円	未 払 金	0万円
未 収 金 貸 倒 引 当 金	△90万円	預 り 金	2,749万円
貯 蔵 品	0万円	そ の 他 流 動 負 債	7,532万円
前 払 金	1,007万円	長 期 前 受 金	788億9,460万円
そ の 他 流 動 資 産	3,147万円	長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△284億9,542万円
開 発 費	0万円	資 本 金	49億6,307万円
		資 本 剰 余 金	52億9,600万円
		利 益 剰 余 金	23億4,669万円
計	876億5,270万円	計	876億5,270万円

水道・下水道の有収水量

(4月～9月まで)

☆水道有収水量は、543万m³で前年度と比較して20.7万m³減(3.7%減)でした。

☆下水道有収水量は、426万m³で前年度と比較して13.8万m³減(3.13%減)でした。

公営企業の 業務状況

公営企業は、市町村が企業として経営する事業であり、経営の主な財源は、ご利用いただいている皆さんの使用料等によって運営しています。当市では、水道事業、下水道事業が該当します。

令和3（2021）年度 決算概要

◎水道事業

- ・資産 449億6,814万円
- ・負債 296億6,565万円
- ・資本 153億 249万円
- ・企業債残額
157億 918万円
- ・給水人口 83,870人
- ・給水戸数 41,923戸
- ・年間有収水量
1,088万³
- ・一日平均有収水量
29,799³

収益的収入・支出（経常収支関係）

科 目		金 額
収 入	給水収益	19億6,029万円
	補助金	2億4,145万円
	その他	6億5,979万円
	計	28億6,153万円
支 出	経常経費	25億9,627万円
	支払利息	2億 510万円
	その他	610万円
	計	28億 747万円
当年度純利益		5,406万円

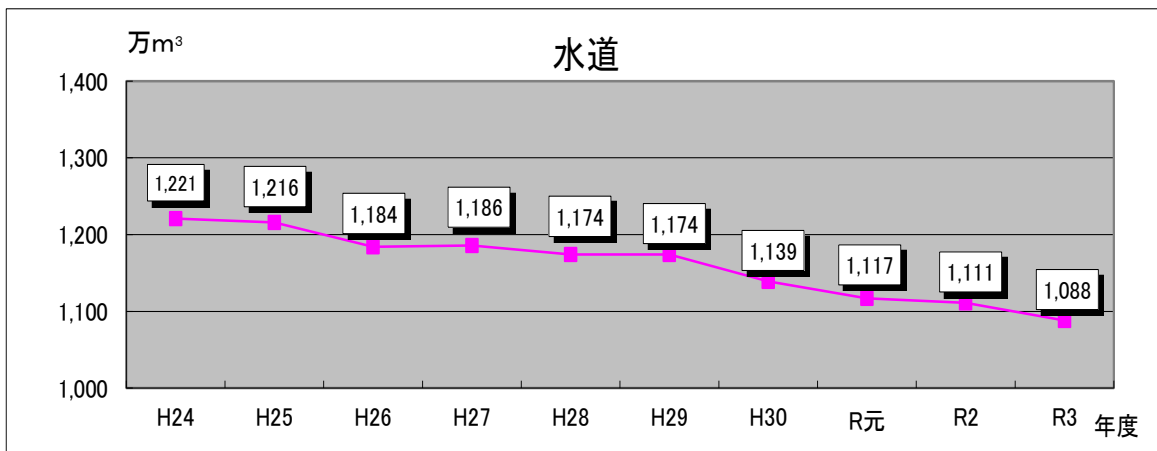
資本的収入・支出（建設投資関係）

科 目		金 額
収 入	企業債	9億3,090万円
	補助金	1,000万円
	その他	1億4,009万円
入計		10億8,099万円
支 出	建設改良費	12億7,238万円
	企業債償還金	8億4,549万円
	計	21億1,787万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

有収水量の推移

過去10年間の水道有収水量は、次のとおりです。



◎下水道事業

- ・資産 878億9,081万円
- ・負債 763億4,418万円
- ・資本 115億4,663万円
- ・企業債残額
249億4,172万円
- ・水洗化人口 71,752人
- ・水洗化世帯数 31,294戸
- ・年間有収水量
858万³m
- ・一日平均有収水量
23,506³m

収益的収入・支出（経常収支関係）

科 目		金 額
収 入	下水道使用料	14億2,028万円
	雨水負担金	3億5,469万円
	補助金	13億3,724万円
	その他	18億3,958万円
	計	49億5,179万円
支 出	経常経費	43億200万円
	支払利息	3億7,994万円
	その他	339万円
出	計	46億8,533万円
当年度純利益		2億6,646万円

資本的収入・支出（建設投資関係）

科 目		金 額
収 入	企業債	11億1,340万円
	補助金	6億3,170万円
	その他	5,921万円
入	計	18億431万円
支 出	建設改良費	10億7,005万円
	企業債償還金	25億4,575万円
	計	36億1,580万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

有収水量の推移

過去10年間の下水道の有収水量は、次のとおりです。

